

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	AC
住 所	大阪市北区豊崎7-2-23-5F
電話番号	06-6734-6114

事業所番号	2714102585
管理者名	汐崎 舞弥
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	8	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		5 点
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		5 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計	150 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間									
前年度（6年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	18,301	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,317	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.24	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（4月～3月）									
前々年度（4年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	40,920	円	利用者に支払った賃金総額	35,952	円	収支	4,968	円	
前々年度（5年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	10,300,359	円	利用者に支払った賃金総額	8,565,193	円	収支	1,735,166	円	
前年度（6年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	25,067,720	円	利用者に支払った賃金総額	20,204,078	円	収支	4,863,642	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
☒ ①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度を定めている			☒ ②利用者を職員として登用する制度を定めている			☒ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
☒ ④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			☒ ⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている			☒ ⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
☒ ⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている			☒ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている						
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
☒ ①研修計画を策定している ☒ ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ※研修名 令和6年度就労支援員養成研修 研修講師 丸尾亮好氏 他 実施日・受講者数 10月 4日 4人			☐ ②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ			☒ ③先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 一般社団法人なかの屋 実施日/参加者数 1月 15日 3人			
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
☒ ④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ※商談会等名 大阪勤業展 2024 主催者名 大阪商工会議所 日時 10月 16日 内容 事業拡大を目的とした室内農業装置などの情報交換			☒ ⑤職員の人事評価制度を整備している ☒ ⑥当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日令和5年 3月 1日 人事評価制度の対象職員数 6名 うち昇給・昇格を行った者 4名 当該人事評価制度の周知方法 会議にて説明			☒ ⑥ピアサポーターを配置している ☒ ⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ※配置期間 4月 1日～ 1月 31日 就業時間 10時～15時30分 職務内容 ヤフオクへの出品管理及び支援			
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
☐ ⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関			☐ ⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容						
(Ⅵ) 経営改善計画									
☐ ⑩指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 年 月 日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	AC	事業所番号	2714102585
住 所	大阪市北区豊崎7-2-23-5F	管理者名	汐崎 舞弥
電話番号	06-6734-6114	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 大阪市淀川区三津屋北2-10-14 LINKUP 実施日程 令和6年4月から継続中 実施した生産活動・施設外就労の概要 商品陳列、梱包、接客 利用者数 1～3人等	<活動の様子>  接客、レジ、陳列などほとんどの仕事ができるようになりました。
<目的> 体を動かし体調を考えながら安定して仕事をする。 地域の方と接しながら業務の取り組みを見てもらい 障がい者の理解を深めてもらう。 一般就職に向けての経験を積む。	
<成果> 予定した仕事を安定して仕上げる事ができた。 お客様から褒められて自信がついた。 得意な仕事を伸ばし、苦手な仕事の把握と 苦手意識なく丁寧に仕事できるようにしたい。	

連携先の企業等の意見または評価

仕事の細かいマニュアルを用意することで、はじめは緊張していたことも笑顔で対応されていました。 経験を積むことで一般スタッフとわからないくらい仕事いただき、 お客様にも認知されることができたと思います。 無理して体調を崩したりしないように、また怪我にも気を付けて継続いただけたら嬉しいです。			
連携先企業名	シーフォー株式会社	担当者名	宮田

労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	AC	事業所番号	2714102585
住 所	大阪市北区豊崎7-2-23-5F	管理者名	汐崎 舞弥
電話番号	06-6734-6114	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 シーフォー株式会社（施設外）

実施日程 令和7年1月14日

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要
作業マニュアルを用いて商品の撮影方法を学び、作業後に振り返りを行う事で、理解度の向上を図る。

利用者数 5名

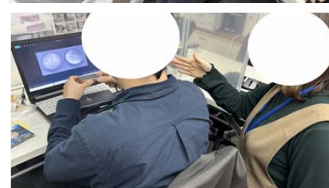
<目的>

撮影マニュアルを活用し、正しい手順を理解する
作業を通じて集中力・判断力を高める
作業後の振り返りで自己理解を深める
実践的なスキル習得による就労準備の強化

<成果>

商品撮影に関するマニュアルを確認しながら実践を行い、作業後には振り返りを実施。手順や構図の理解が深まり、目的意識を持った作業が見られた。一方で振り返りが苦手な利用者もあり、気づきを促す支援の工夫が今後の課題である。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

商品の種類が多く、ていどいい位置に撮影方法を判断するには一定の知識や経験が求められますが、マニュアルを参照しながら丁寧に取り組むことで、安定した作業ができていたように思います。集中力や体力面への配慮として、適度な休憩や個々の特性に応じた役割分担も有効だと感じました。

連携先企業（担当者） シーフォー株式会社 平居

利用者からの意見・評価

どう撮れば良く見えるかを考えながら作業するのが楽しかった（M氏）
他の人の撮った写真と見比べて、自分に足りない部分が分かった（S氏）
ずっと集中するのが難しかったけど、少しずつ慣れてきた（A氏）